

地材地建グループ先進地研修 !

21~22日 ライフスタイルや産地にこだわった家づくりの研修に参加しました。

長崎県諫早市の浜松建設は材木店から転身した住宅会社です。本社敷地 4000 坪は、昔みかん畑だったそうです。そこに本社とモデルハウスを建設し、広葉樹に囲まれた敷地には喫茶店やレストラン、雑貨屋などが点在し、四季の移ろいを感じられるライフスタイルを提案していました。年に 2 回ほど、手造り作家を集め「風の森マーケット」を開催し、1 回で 4000 人ほどの人が集まるそうです。「風の森」に来て、そのライフスタイルに憧れた人たちが顧客となって、現在、年間 60 棟ほどの注文を受けているそうですが、浜松建設から営業をかけるのではなく、お客様の方から相談があったとき建物だけでなく、庭とのコラボレーションでライフスタイルを素早く提案する事で成約に至っているそうです。

また、テレビやFMで社長が家の話ではなく、自分のライフスタイルを紹介し、雑誌やメディアに「風の森」を取り上げてもらうことで、「風の森」を知ってもらい、集客しているそうです。社内的には担当者とお客様の関係をオープンにすることで、スタッフ全員が、会社としてお客様にどう向き合えばいいかを考えて、クレームに対しても素早い報告でスタッフの知恵を結集し、棟別の営業成績もオープンにしているそうです。今までにない新しいスタイルの住宅営業方法として、勉強になりました。

福岡市東区の「耳納杉」産直ネットワークは浮羽森林組合と福岡中小建設業協同組合、岩佐製材所の主管グループと会員グループからなっており、「地元で育った木で家を作る」、「60年以上の材を無駄なく使う製材技術」と「自然乾燥にこだわった家づくり」をコンセプトに活動しています。「耳納杉」は赤身のきれいな木で、戸建て住宅だけでなく、中古マンションのリフォームにも活用していました。森林組合や自社林を所有する製材所が中心であることから木材価格の変動を小さく抑えているとの事でした。ただ、自然乾燥材は人工乾燥材と同等の値段で利用しているとの事で、見学した戸建て住宅も 70 万円/坪とかなり高価でした。また、OMソーラーシステムを採用しており、住宅壁体内部が乾燥しているので白蟻処理は施主の希望があればする程度との事でした。

所変わればいろいろな営業戦略がありますね。

【情報】

かつおぶしの森づくり

日時 平成 26 年 3 月 2 日(日)AM10:00~12:00

場所 枕崎市桜山本 406-1

萌芽整理、除伐、山桜植栽

主催 海幸山幸の会

特定非営利活動法人森と木の研究所

【定休日】

2月は2, 8, 9, 15, 16, 22, 23日となります

3月は2, 8, 9, 15, 16, 22, 23, 30日となります

宜しくお願いします。



シモバシラ (シソ科の多年草)

枯れた茎中の水分が凍って茎から伸びる

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)